

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-127882

(43) 公開日 平成9年(1997)5月16日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 9 F 9/00	3 5 1		G 0 9 F 9/00	3 5 1

審査請求 未請求 請求項の数10 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平7-287036

(22) 出願日 平成7年(1995)11月6日

(71) 出願人 000006611

株式会社富士通ゼネラル

神奈川県川崎市高津区末長1116番地

(72) 発明者 山▲崎▼ 洋一

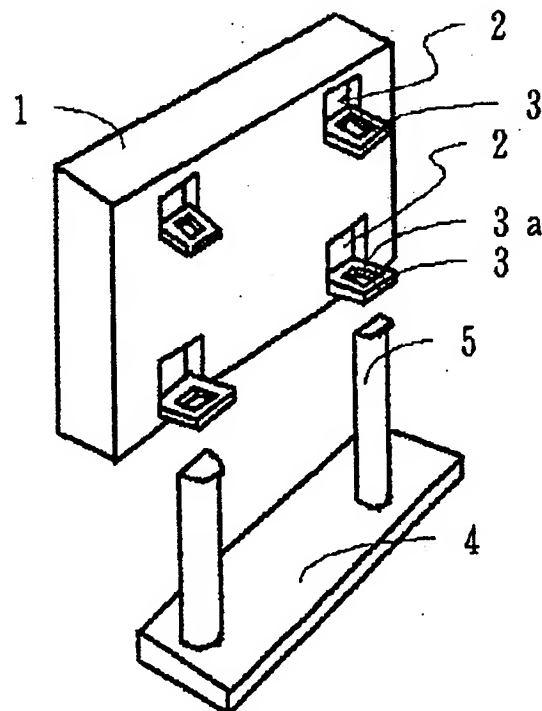
川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士
通ゼネラル内

(54) 【発明の名称】 平面ディスプレイ装置の支持装置

(57) 【要約】

【課題】 1機種で壁掛け用にも据え置き用にも使用できる平面ディスプレイ装置の支持装置を提供することを目的としている。

【解決手段】 プラズマディスプレイパネル等を箱体1に収納するの薄型の平面ディスプレイ装置において前記箱体の背面の少なくとも1ヵ所に下方両端に軸支部を有する凹部2を設け、同凹部に、中央部を開口し、下部両側端に前記軸支部に対応する軸3bを備え、前記凹部に対向する面の上部に切り欠き3cを備える環状の係止部3を回動自在に軸支し、該係止部を倒して凹部に収納することにより、前記切り欠きに壁掛けフック8を挿着して固定し、係止部を起こして垂直に立てることにより、前記開口部3aにスタンド4の支柱5を挿着して固定するようにした。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 プラズマディスプレイパネル等を箱体に収納する薄型の平面ディスプレイ装置において、前記箱体の背面の少なくとも1ヵ所に下方両端に軸支部を有する凹部を設け、同凹部に、中央部を開口し、下部両側端に前記軸支部に対応する軸を備える環状の係止部を回動自在に軸支し、同係止部を起こして垂直に立てることにより、前記開口部に壁よりL字状に上方に突き出す支柱またはスタンドの支柱を挿着して固定するようにしてなることを特徴とする平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項2】 プラズマディスプレイパネル等を化粧ケース等の箱体に収納するの薄型の平面ディスプレイ装置において、前記箱体の背面の少なくとも1ヵ所に一組のネジ孔を設け、同ネジ孔に、中央部を開口し、下方に垂直取付用挿通孔を有する垂直取付部を備え、周縁に水平取付用挿通孔を備える環状の係止部を配置し、前記係止部を起こして垂直に取り付けることにより、前記開口部に壁よりL字状に上方に突き出す支柱またはスタンドの支柱を挿着して固定するようにしてなることを特徴とする平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項3】 プラズマディスプレイパネル等を化粧ケース等の箱体に収納するの薄型の平面ディスプレイ装置において、前記箱体の背面の少なくとも1ヵ所に下方を開口する袋状体を設け、同袋状体の開口部に、壁よりL字状に上方に突き出す支柱またはスタンドの支柱を挿着して固定するようにしてなることを特徴とする平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項4】 前記箱体の背面の凹部上方に前記係止部を固定するストッパーを設けてなることを特徴とする請求項1記載の平面ディスプレイ装置。

【請求項5】 前記係止部は、前記凹部に対向する面の上部に切り欠きを設け、同係止部を倒して前記凹部に収納し、前記切り欠きに壁掛けフックを挿着して固定するようにしてなることを特徴とする請求項1記載の平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項6】 前記係止部は、前記箱体に対向する面の上部に切り欠きを設け、前記箱体の背面に同記係止部を倒して水平に取り付けることにより、同切り欠きに壁掛けフックを挿着して固定するようにしてなることを特徴とする請求項2記載の平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項7】 前記係止部の開口部は、スタンドの支柱が挿着できる大きさと形状に形成してなることを特徴とする請求項1または請求項2記載の平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項8】 前記袋状体は、前記箱体と一体に形成してなることを特徴とする請求項3記載の平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項9】 前記袋状体は、周縁に取付用挿通孔を設けて前記箱体とは別部品で形成し、箱体裏面に設けた一

組のネジ孔に、ネジ等の締結部品で固定するようにしてなることを特徴とする請求項3記載の平面ディスプレイ装置の支持装置。

【請求項10】 前記スタンドは、床に平行な平板状の基板に少なくとも1本の支柱を垂直に立ててなることを特徴とする請求項1、請求項2または請求項3記載の平面ディスプレイ装置の支持装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、平面ディスプレイ装置の支持装置に係わり、とくに、壁またはスタンドへの設置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、プラズマディスプレイパネル等の平面ディスプレイパネルを箱体に収納した平面ディスプレイ装置の支持装置は、図7に示すように、箱体裏面にフック用溝を設け、壁に固定したフックに掛けて壁掛け用として使用し、また、据え置き用として使用するために、スタンドを一体化して形成した箱体に前記平面ディスプレイパネルを収納するようにしていた。このため、壁掛け用機種と据え置き用機種を別々に生産しており、製造コストが高価なものになっていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は以上述べた問題点を解決し、1機種で壁掛け用にも据え置き用にも使用できる平面ディスプレイ装置の支持装置を提供することを目的としている。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明は上述の課題を解決するため、プラズマディスプレイパネル等を箱体に収納するの薄型の平面ディスプレイ装置において、第1の発明は、前記箱体の背面の少なくとも1ヵ所に下方両端に軸支部を有する凹部を設け、同凹部に、中央部を開口し、下部両側端に前記軸支部に対応する軸を備え、前記凹部に対向する面の上部に切り欠きを備える環状の係止部を回動自在に軸支し、該係止部を倒して凹部に収納することにより、前記切り欠きに壁掛けフックを挿着して固定し、係止部を起こして垂直に立てることにより、前記開口部に壁よりL字状に上方に突き出す支柱またはスタンドの支柱を挿着して固定するようにした。第2の発明は、前記箱体の背面の少なくとも1ヵ所に一組のネジ孔を設け、同ネジ孔に、中央部を開口し、上部の前記箱体に対向する面のコバロに切り欠きを備え、下方に垂直取付用挿通孔を有する垂直取付部を備え、周縁に水平取付用挿通孔を備える環状の係止部を配置し、前記箱体の背面に前記係止部を倒して水平に取り付けることにより、前記切り欠きに壁掛けフックを挿着して固定し、前記係止部を起こして垂直に取り付けることにより、前記開口部に壁よりL字状に上方に突き出す支柱またはスタンドの支柱を挿着して固定するようにした。第3の発明

は、前記箱体の背面の少なくとも1ヵ所に下方を開口する袋状体を設け、同袋状体の開口部に、壁よりL字状に上方に突き出す支柱またはスタンドの支柱を挿着して固定するようにした。

【0005】

【作用】以上のように構成したので、本発明の平面ディスプレイ装置の支持装置の、第1の発明においては、箱体の裏面に備える凹部に回動自在に装着する環状の係止部を倒して凹部に収納することにより、係止部に備える切り欠きに壁掛けフックを装着でき、また、係止部を起こして垂直に立てることにより、係止部の開口部に壁に固定したL字状支柱またはスタンドの支柱を装着できるようにしており、第2の発明においては、係止部を箱体の裏面に平行にねじ止めすることにより、係止部に備える切り欠きに壁掛けフックを装着でき、また、係止部を箱体の裏面に垂直に立ててねじ止めすることにより、係止部の開口部に壁に固定したL字状支柱またはスタンドの支柱を装着できるようにし、また、第3の発明においては、箱体の背面に設ける袋状体の下方開口部に壁に固定したL字状支柱または、スタンドの支柱を装着するようにし、壁掛けまたは据え置き両用としている。

【0006】

【実施例】以下、図面に基づいて本発明による平面ディスプレイ装置の支持装置を詳細に説明する。図1は本発明による平面ディスプレイ装置をスタンドの支柱に挿着する場合の一実施例を示す斜視図、図2はその部分拡大図、図3は本発明による平面ディスプレイ装置を壁に掛ける場合を示す断面図である。図に示すように、プラズマディスプレイパネル、液晶パネル等の平面ディスプレイパネルを収納する箱体1の裏面の4ヵ所に凹部2を設け、該凹部2の下方の左右両端に軸孔2aを設け、また、箱体1の裏面の凹部2の上方部にストッパー6を摺動自在に取り付けている。前記凹部2には、中央部に開口部3b、下部両側端に前記凹部2の軸孔2aに対応する軸3aを備え、前記凹部2に対向する面の上部に切り欠き3cを備える環状の係止部3を回動自在に軸支している。図2-aに示すように該係止部3を倒して凹部2に収納し、上部ストッパー6で係止部3を固定し、図3に示すように、前記切り欠き3cに壁掛けフック8を挿着して固定するようにするか、または、図2-bに示すように係止部3を起こして下部ストッパー7で支え、垂直に立てて、図1に示すように、前記開口部3bにスタンド4の支柱5を挿着して固定するようにしている。

【0007】図4は第2の発明による平面ディスプレイ装置の支持装置の係止部3の一実施例を示す斜視図である。第2の発明では、図示しない箱体1の背面の少なくとも1ヵ所に一組のネジ孔を設け、同ネジ孔に、図4に示すように中央部に開口部3aを有し、前記箱体に対向する面の上部に切り欠き3cを備え、下方に垂直取付用挿通孔3dを有する垂直取付部3eを備え、周縁に水平

取付用挿通孔3fを備える環状の係止部3を配置し、前記箱体の背面に前記係止部3を倒して水平に取り付けることにより、前記切り欠き3cに壁掛けフック8を挿着して固定するか、または、前記係止部3を起こして垂直に取り付けることにより、前記開口部3aにスタンド4の支柱5を挿着して固定するようにしている。

【0008】図5は第3の発明による平面ディスプレイ装置の支持装置の一実施例を示す斜視図および断面図、図6は他の実施例を示す斜視図である。第3の発明は、図に示すように、前記箱体1の背面の少なくとも1ヵ所に下方を開口する袋状体30を設け、同袋状体30の開口部30aに、図5-bに示すように、壁よりL字状に上方に突き出す支柱95を挿着して固定するか、または図5-aに示すように、スタンド4の支柱5を挿着して固定するようにしている。尚、前記袋状体30は図6-aに示すように箱体1と一体に形成するか、図6-bに示すように、箱体1とは別部品として形成し、箱体1に設けるねじ孔12に、袋状体30に設ける挿通孔からねじ10等の締結部品で取り付けようにしている。

【0009】

【発明の効果】以上説明したように、本発明による平面ディスプレイ装置の支持装置によれば、第1の発明においては、箱体の裏面に備える凹部に回動自在に装着する環状の係止部を倒して凹部に収納することにより、係止部に備える切り欠きに壁掛けフックを装着でき、また、係止部を起こして垂直に立てることにより、係止部の開口部にスタンドの支柱を装着できるようにしており、第2の発明においては、係止部を箱体の裏面に平行にねじ止めすることにより、係止部に備える切り欠きに壁掛けフックを装着でき、また、係止部を箱体の裏面に垂直に立ててねじ止めすることにより、係止部の開口部にスタンドの支柱を装着できるようにし、また、第3の発明においては、箱体の背面に設ける袋状体の下方開口部に壁に固定したL字状支柱または、スタンドの支柱を装着するようにし、壁掛けまたは据え置き両用としている。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による平面ディスプレイ装置の支持装置をスタンドの支柱に挿着する場合の一実施例を示す斜視図である。

【図2】本発明による平面ディスプレイ装置の支持装置の部分拡大図である。

【図3】本発明による平面ディスプレイ装置の支持装置を壁に掛ける場合を示す断面図である。

【図4】第2の発明による平面ディスプレイ装置の支持装置の係止部3の一実施例を示す斜視図である。

【図5】第3の発明による平面ディスプレイ装置の支持装置の一実施例を示す斜視図および断面図である。

【図6】第3の発明による平面ディスプレイ装置の支持装置の他の実施例を示す斜視図である。

【図7】従来の平面ディスプレイ装置の支持装置を示す

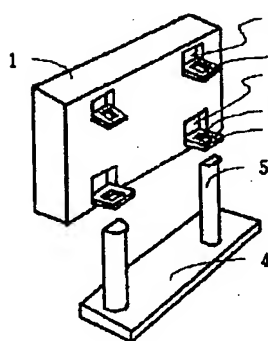
断面図である。

【符号の説明】

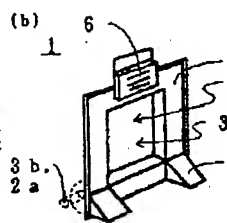
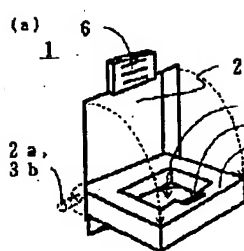
- 1 平面ディスプレイ装置の支持装置の箱体
- 2 凹部
- 2 a 軸孔
- 3 係止部
- 3 a 開口部
- 3 b 軸
- 3 c 切り欠き

- 4 スタンド
- 5 支柱
- 6 上部ストッパー
- 7 下部ストッパー
- 8 壁掛け用フック
- 9 壁
- 10 ネジ
- 30 袋状体

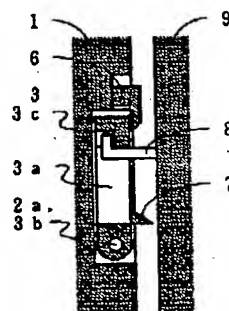
【図1】



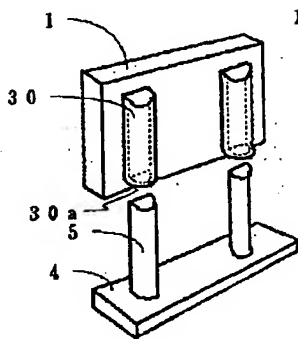
【図2】



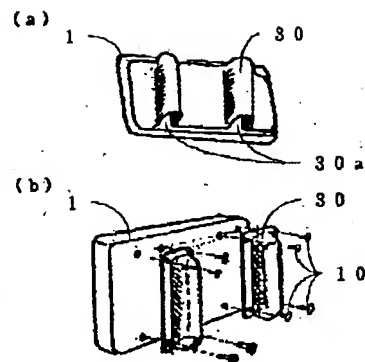
【図3】



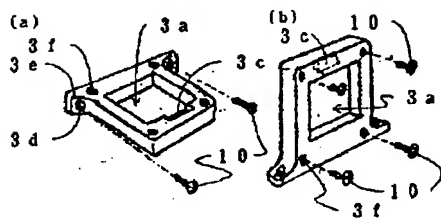
【図5】



【図6】



【図4】



【図7】

